

令和元年度 環境教育等実績概要

R2.7.20

資料 1

| 区分 | 番号 | 事業名 | 事業概要 | 令和元年度実績 | R2年度実施予定 |
|------------|----|--------------------------------|--|--|---------------------------|
| 市民向け | ① | 市民環境講座 >えべつ市民環境講座 | 「環境のこと もっと知ろう みんなで考えよう」をテーマに、さまざまな視点から環境について考える5回連続の講座を開催。市民の環境保全意識の高揚を図るとともに、環境推進員(※)の研修の場としても位置づけている。 (※)環境推進員 江別市環境基本条例に基づき、環境施策に市民の声を反映し、地域に根ざした環境行政を推進するために設置。推進員は、市民からの公募と環境市民団体、事業所、機関等からの推薦による10名を選任、委嘱している。任期は2年。 | 令和元年度は8月28日から10月23日にかけて開催。実施したプログラムは以下のとおり。 第1回：講座「地球環境の変遷と未来」(40人) 第2回：見学会「Pasco夢パン工房、米澤煉瓦工場」(36人) 第3回：講座「野幌森林公園のヒグマについて考える」(36人) 第4回：講座「海と海洋生物の現状」(39人) 第5回：講座「持続可能な生産と消費」(31人) ※()内の人数は各回の受講者数。 ところ：野幌公民館(第2回を除く) 対象：公募の一般市民 令和元年度参加者数：延べ182人 | R2年度 全5回開催予定 |
| | ② | 市民環境講座 >出前ミニエコ講座 | 集合型講座になかなか出かけられない層を対象に、暖房費の節約術やガス代を抑えるエコグッズの紹介など、主婦層(子育て世代)に身近な話題を中心とした外部講師による講座を実施。団体などの希望により、その活動場所に出向いて行う。 | とき：令和2年2月12日(水) 14:00～15:00 ところ：子育て支援センターすくすく 令和元年度：4人 | R2年度 1回開催予定 |
| | ③ | 太陽光発電啓発事業 (継続研究) | 平成22年度より、研究会によりデータを継続検証し、この施設を活用した環境講座の開催等により市民意識の啓発を進める。事業の取り組みは、事業者などからデータの照会を受けるなど注目されている。 | 研究会による研究は平成26年度をもって終了したが、27年度からは江別市単独で研究を継続している。 | 通年 |
| 子ども向け | ④ | 環境出前授業 | 小学校の環境学習支援のため、企業や大学との連携により環境出前授業を開催。学校側では総合学習、理科、社会などの教科の中で活用している。 | ①酪農学園大学環境GIS研究室～空中写真を使用した出前環境授業 令和元年度：小学校9校、17回、525人 ②㈱ノーザンフロンティア～ソーラー発電出前教室 令和元年度：小学校9校、17回、490人 | R2年度 休止 |
| | ⑤ | ごみ減量体験講座 | 身近な暮らしから出る「ごみ」をテーマに、模擬店での買い物ゲームを通してごみの減量と江別のごみ収集・処理の仕組みなどを学ぶ。 | 日本リサイクルネットワーク・えべつに委託して実施。 令和元年度：小学校16校、29回、862人 | 通年 |
| | ⑥ | 出前環境学校事業 (環境教育活動推進員養成) | 放課後児童会などを対象に環境ゲームや紙芝居を通して、エネルギー、環境保全、自然環境などを学ぶ出前環境学校を開催。事業の中で指導者(環境教育活動推進員)の養成を行う。 | えべつ協働ねっとわーくに委託して実施。 令和元年度：放課後児童会など16施設16回+イベント3回、612人 | 通年 |
| | ⑦ | 夏休み環境学校 ～水辺の自然塾～ | 魚とり・生物の観察・川流れ等を体験し、水辺の環境に触れ合う体験の中から自然の大切さを学ぶ。 | 一般社団法人 流域生態研究所に委託して実施。 とき：令和元年8月6日(火) 9:10～15:25 ところ：石狩川(市内篠津) 対象：公募の小学生(4～6年生) 令和元年度：32人 | R2年度 中止 |
| | ⑧ | 夏休み環境学校 ～弁天丸・ポートで学ぶ石狩川と千歳川～ | 北海道開発局札幌開発建設部の調査船「弁天丸」で石狩川を調査するほか、千歳川でのポート乗船体験等を通して、ふるさとの自然やその歴史に触れる。札幌開発建設部と一般財団法人 石狩川振興財団の事業を活用して実施。 | とき：令和元年7月30日(火)10:00～14:30 ところ：江別河川防災ステーション、石狩川、千歳川 対象：公募の小学生(4～6年生) 令和元年度：31人 | R2年度 中止 |
| | ⑨ | ソーラー発電教室 | 地域の環境資源である江別ノーザンフロンティア発電所を活用し、太陽光発電施設の見学やソーラー工作キットを用いた実験を通してソーラー発電を体感し、地球温暖化問題や省エネの大切さを学ぶ。同発電所を運営する㈱ノーザンフロンティアの協力により実施。 | とき：令和2年1月10日(金) 12:30～16:30 ところ：江別市環境クリーンセンター、および江別ノーザンフロンティア発電所 対象：公募の小学生(4～6年生) 令和元年度：52人 | R2年度 休止 |
| 総合的な環境イベント | ⑩ | えべつ環境広場2019 | 毎年、6月の環境月間に合わせ、市民や市内で活動するグループが、さまざまな観点から環境問題についてアピールし、市民とともに考える場として、えべつ地球温暖化対策地域協議会との共催で開催。各出展団体による展示のほか、映画上映会、体験学習、スタンプリース抽選会などを行った。 | とき：令和元年6月22日(土)～23日(日) ところ：野幌公民館 令和元年度：710人 | R2.9.13(日) オンライン上で実施予定 |